お読みください

お客様へのご注意

- 走行中に運転者がナビゲーションの操作をすると、画面に気を取られたり操作に迷ったりし、思わぬ重大な事故を招く恐れがあり大変危険です。運転者がナビゲーションの操作をする場合は、必ず車を安全な場所に停車してから行ってください。
- 運転中の本機の音声は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 本機には交通規制データが収録されていますが、交通規制の変更などにより、実際の標識や交通規制と異なる場合があります。ナビゲーションによるルート案内や右左折などの音声案内時でも、必ず実際の標識や交通規制に従って走行してください。交通事故や道路交通法違反となることがあります。
- 緊急施設（病院、消防署、警察署など）の検索やルート案内については、本機に依存せず、各施設に直接ご確認ください。
- 本機は、パーキングブレーキの ON/OFF を検知して、走行中にテレビなどの映像を見ることができないようになっています。
- ナビゲーションの操作やディスクを出し入れするときは、車を安全な場所に停車させ、車のセレクトレバーをN（ニュートラル）かP（パーキング）位置にし、パーキングブレーキをかけてから行ってください。
- 本機のモニター部が開く際にカップホルダーに入れたジュースなどの容器が干渉する場合があります。
- インテリジェントキーが装着されている車では、インテリジェントキーを本機に近づけると作動しなくなる場合がありますので、十分に注意してください。

本機の操作について

本機は、タッチパネルと本体のボタンで操作します。

3D ハイブリッドセンサーの自動学習について

本機は初期学習（取付要領書の「初期学習のしかた」参照）を開始した後、走行を重ねるごとに、３Dハイブリッドセンサーの自動学習が進み、測位の精度が高まっていきます。

車のバッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンをかけていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

メモ

- 環境保護のため、必要以上の停車中のアイドリングは避けましょう。

バッテリー端子を外した場合の再設定について

整備などでバッテリー端子を外した場合、各機能の設定が出荷状態に戻っている場合があります。本機に別売のバックビューモニター／サイドブラインドモニター／フロントサイドビューモニターを接続している場合は、*『ナビゲーション & オーディオブック』－「その他の設定をする」－「カメラの入力設定をする」*を参照して再度設定してください。本機に市販のポータブルビデオを接続している場合は、*『ナビゲーション & オーディオブック』－「VTR を使う」*を参照して再度設定してください。その他、お客様自身が設定された機能がございましたら、*『ナビゲーション& オーディオブック』*を参照して再度設定をしてください。

通信機器について

本機に接続可能な通信機器は、Bluetooth に対応した携帯電話などの Bluetooth 機器のみです。

SDメモリーカードについて

- 本文中では、SDメモリーカードおよびSDHCメモリーカードを、便宜上「SDカード」と表記しています。
- 本製品に同梱されているSDカードはSDHCカードです。お使いいただいているパソコンがSDHCカードに対応していない場合には、市販のUSBアダプターなどをご使用ください。
- 本機は、SDカードおよびSDHCカード（最大32 GB）に対応しています。
- すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
- SDカードへのアクセス中は、SDカードを抜かないでください。また、車のキースイッチ位置を変更しないでください。データが破損する恐れがあります。そのような行為において破損した場合、補償できません。
- SDカードは寿命があります。普通に使用していても正常に書き込みや消去などの動作をしなくなる場合があります。
- お持ちのパソコンで認識しているSDカードが、まれに本機で認識しない場合があります。この場合、SDカードの不具合によっては、専用のフォーマットツールでフォーマットすることにより認識する場合があります。また、パソコンの標準機能でフォーマットをするとSD非準拠のフォーマットになるため、データの書き込み、あるいは読み出しが出来ないなどの不具合が発生することがありますので、専用フォーマットソフトでフォーマット作業を実行することが推奨されています。
  ただし、フォーマットした場合は、SDカードに記録されたデータが全て消失します。フォーマットの際は、必ずSDカードデータのバックアップを作成してから行ってください。
  SDカード のフォーマットソフトウェアは、SDアソシエーションの以下ホームページより入手できます。
  　http://www.sdcard.org/jp/consumers/formatter/
  　（2010年12月時点転載）
- フォーマット作業によるSDカードの不具合修復を弊社が保証するものではありません。また、本作業により、SDカードのデータ消失並びに、その他損害が発生した場合は、弊社として責任を負えません。フォーマットソフトの説明書などをよくお読みになり、あくまで、お客様の判断・責任のもとでフォーマット作業は実行してください。

USBメモリーについて

- 本機は、最大16GBのUSBメモリーに対応しています。
- すべてのUSBメモリーの動作を保証するものではありません。
- USBメモリーへのアクセス中は、USBメモリーを抜かないでください。また、車のキースイッチ位置を変更しないでください。データが破損する恐れがあります。そのような行為において破損した場合、補償できません。
- USBメモリーは寿命があります。普通に使用していても正常に書き込みや消去などの動作をしなくなる場合があります。

液晶画面について

液晶画面は、構造上きれいに見える角度が限られています。はじめてお使いになるときは、画面がきれいに見えるように、見る角度に合わせて黒の濃さを調整してください。また、液晶画面の明るさを変更することができます。お好みに応じて調整してください。（→ P20）

地図データについて

本機に地図ディスクを挿入する必要はありません。地図データは、本機内蔵のメモリーに収録されています。

お客様の登録されたデータについて

●本機の地図データ更新および修理において、お客様が登録したデータの保証については、ご容赦ください。

●ナビゲーションに登録されたメモリダイヤル·各種機能設定などの内容は、事故や故障·修理その他取り扱いによって変化·消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化·消失した場合の損害および逸失利益につきましては、一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権

●著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画すると、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、著作権保護の機能により、ビデオデッキを介してモニター出力した場合には、再生目的でも画質が劣化することがあります。これらは機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴するときは、ナビゲーション本体から直接視聴してお楽しみください。

●本機に収録されたデータおよびプログラムの著作権は、弊社および弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータおよびプログラムの全部または一部を複製、改変、解析などをすることはできません。

セキュリティ機能について

本機は、パスワードによるセキュリティ機能（盗難抑止機能）を内蔵しています。出荷時はセキュリティ機能は動作しておりません。必要に応じてセキュリティ機能を設定してください。→*『ナビゲーション＆ オーディオブック』—「その他の設定をする」—「セキュリティ設定をする」*

パソコンリンクソフトのご案内

パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」（以降NAVI OFFICE）をパソコンにインストールしてお使いいただくと、最新の地図データやリアルタイムプローブ渋滞情報、天気予報情報、音楽データがパソコン経由で自動的に取得され、SDカードへ保存されます。保存されたデータや情報は、SDカードを本機に挿入するだけで自動的に反映させることができます。NAVI OFFICEの利用に関して､詳しくは*「パソコンリンクソフト」（→P67）*をご覧ください。

その他

●製品の性能改善などを目的として、本機には動作履歴情報（測位結果など）を記録する機能があります。動作履歴情報にお客様の個人情報は含まれません。また、この情報は当社指定の拠点および当社指定の業務委託先でのみ解析ができる仕組みになっており、お客様の同意をいただけた場合に限り使用いたします。

●弊社は、本機がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。

●本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。その場合における変更前の本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。

●実際の本機の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

●取扱説明書で使っている画面例は、実際の画面と異なる場合があります。

イージーセットアップ

本機の基本的な設定を、画面の指示に従ってかんたんに行うことができます。
ご購入後、本機をはじめてお使いになるときは、自動的にイージーセットアップが起動します。設定した内容は、あとから変更することもできます。詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』-「イージーセットアップをする」*をご覧ください。

イージーセットアップをはじめる

1 イージーセットアップをはじめるにタッチする

▼

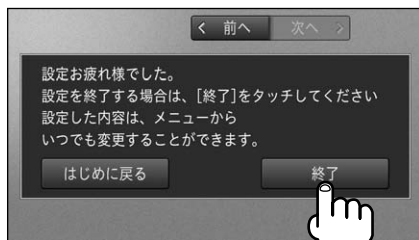
以下の順に設定を行います。

音量設定→自宅設定→ETC 取付状態設定→オプション設定→Bluetooth 設定→車両情報設定→燃費設定→パーソナライズ設定

それぞれの画面の指示に従って設定してください。

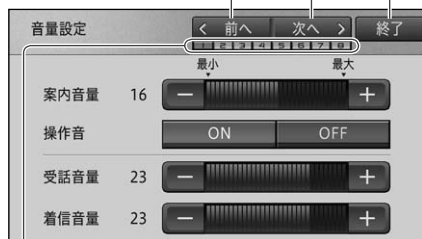
メモ

- あとで設定したい場合は、**次回起動時に設定**にタッチしてください。次回起動時もイージーセットアップが起動します。また、本機の起動時以外にも設定・編集メニュー（→ P28）からイージーセットアップをはじめることもできます。
- **設定しない**にタッチすると、イージーセットアップを行わず、地図画面を表示します。
- **車種設定**にタッチすると、本機を取り付けた車の車名を、リストから選択することができます。リストに該当する車名が見当たらない場合は、手動で車両情報を入力することもできます。設定した情報は、有料道路走行時の料金区分や駐車場検索時の利用可否などの判断基準となります。

2 イージーセットアップ終了画面まで進んだら、終了にタッチする

イージーセットアップ画面について

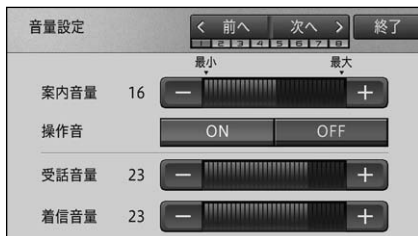
終了
イージーセットアップを終了します。

次へ >
設定内容を保存し、次の画面を表示します。

< 前へ
設定をやり直す場合など、一つ前の画面を表示します。

イージーセットアップ進捗バー
イージーセットアップがどこまで進んでいるか確認できます。

イージーセットアップで設定できる項目

音量設定

ナビゲーションの案内音量や電話の着信音量と受話音量の調整、操作音のON/OFFを設定できます。

自宅設定

自宅を登録できます。

ETC 取付状態設定

車に ETC 車載器を取り付けているかいないかを設定できます。

メモ

- ルート案内中は、設定できません。

オプション設定

オプションボタン（→*P15*）に割り当てたい機能を設定できます。

メモ

- 本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニターを ON に設定した場合は、オプション設定に関わらず、オプションボタンを押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。サイドブラインドモニターを OFF に設定すると、オプション設定で割り当てた機能を再び使うことができます。

Bluetooth 設定

本機に Bluetooth 機器を登録できます。

車両情報設定

車両の大きさや車種などを設定して、駐車場の検索、有料道路の料金案内などに利用することができます。

メモ

- ルート案内中や、ハイウェイモードの場合は、「有料道路料金区分」の設定はできません。

燃費設定

一般道路と高速道路の燃費設定ができます。設定した数値を基に燃料計算がされ、ルート探索を行った際、最も燃料消費量の少ないルートをエコルートとして表示させることができます。

パーソナライズ設定

地図表示や操作音、案内音量などをユーザー別に設定できます。

車種設定

本機を取り付けた車の車名を一覧から選んで設定できます。該当車種がない場合は車の長さや幅を入力できます。

テレビを見るための準備

本機をご購入後、はじめてテレビをご覧になるときは、miniB-CAS カードの装着や受信可能なチャンネルを探して本機に登録する作業（チャンネルスキャン）が必要です。これらの準備が完了するまでは、テレビをご覧いただくことはできません。

メモ

- miniB-CAS カードを挿入するときは、添付の「miniB-CAS カード挿入時落下防止シール」をお使いいただき、カードを落とさないようにご注意ください。
- チャンネルスキャンは、テレビの電波を受信しやすい場所で行ってください。（地下駐車場などでは電波を受信しない場合があります。）
- 車のバッテリーを外したときや、設定初期化 *(→『ナビゲーション&オーディオブック』ー「その他の設定をする」ー「設定を初期状態に戻す」)* したときにもチャンネルスキャンが必要です。

1 車のエンジンをかける

2 イジェクトボタンを押す

3 SDカード挿入 にタッチする

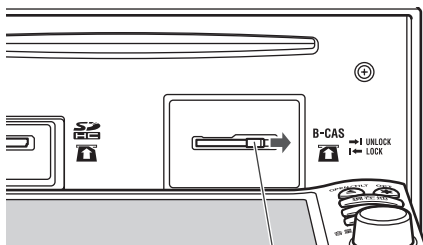
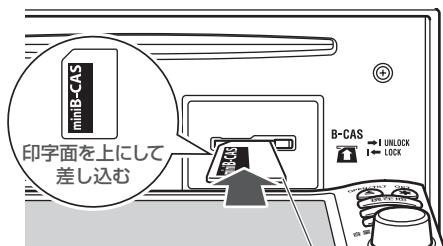
▼

画面モニターが開きます。

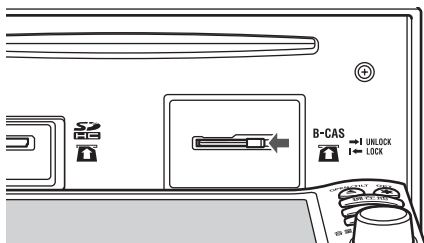
注意

- 画面モニターの開閉を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。

- 画面モニターの開閉をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉してください。

4 LOCK レバーを UNLOCK 位置までスライドする

5 miniB-CASカードを奥まで差し込む

注意

- miniB-CAS カードには IC が内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたりなどして、IC 部を傷つけないようにご注意ください。

6 LOCK レバーを LOCK 位置までスライドする

7 イジェクトボタンを押す

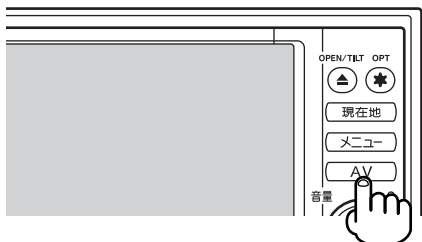
▼

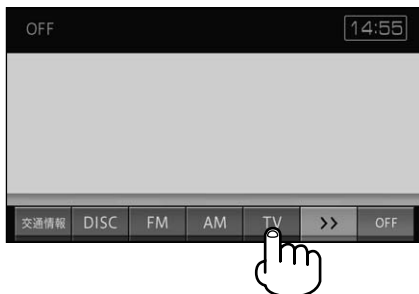
画面モニターが閉じます。

メモ

- 画面モニターが閉じない場合は、LOCK レバーが LOCK 位置になっていない可能性があります。LOCK レバーの位置をご確認ください（LOCK レバーの位置が正しくないままイジェクトボタンを押すと、LOCK レバーを正しい位置に促す旨のメッセージと音声が案内されます）。
- 地上デジタルテレビ放送では、miniB-CAS カードがないと視聴できません。視聴中は、必ず付属の miniB-CAS カードを本機に装着してください。
- miniB-CAS カードは、常時装着した状態で使用、保管してください。
- miniB-CAS カードの取り扱いについては、カードが貼ってある台紙をご覧ください。

8 AV ボタンを押す

▼

AV ソース画面が表示されます。

9 TV にタッチする

10 画面にタッチする

▼

シンプル操作画面が表示されます。

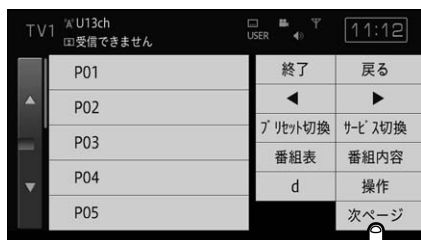
11 詳細 にタッチする

▼

基本操作画面 1 が表示されます。

次ページへつづく

12 次ページにタッチする

▼

基本操作画面 2 が表示されます。

13 スキャンに長くタッチする

▼

▼

チャンネルスキャンが終了すると、テレビ画面が表示されます。

miniB-CAS カードを取り外すときは

何らかの理由により miniB-CAS カードを本機から取り外すときは、必ず LOCK レバーを LOCK 位置までスライドしてください。miniB-CAS カードが挿入されていない状態でも、LOCK レバーを LOCK 位置にしないと画面モニターを閉じることができません（LOCK レバーの位置が正しくないままイジェクトボタンを押すと、LOCK レバーを正しい位置に促す旨のメッセージと音声が案内されます）。

ユーザー登録について

本製品の無料地図更新や各種通信機能、パソコンリンクソフトのご利用には、事前にユーザー登録が必要です。下記の手順に従って、ご登録手続きをお願いいたします。

1 インターネットに接続可能なパソコンで下記 URL にアクセスする

https://entry.air-agent.jp/navigation/NSSN/

2 お使いのナビゲーションを選択する

メモ

- 保証書などで日産純正型番をご確認の上、選択してください。

3 “初めて登録される方はこちら”をクリックする

“すでに登録済みの方はこちら”	登録内容の確認・変更を行うことができます。
“※パスワードのお問い合わせはこちらから”	手順 5 で設定するパスワードを忘れてしまった場合に、再確認の手続きを行うことができます。

4 約款を読んでから“同意する”をクリックする

メモ

- サービス基本約款に同意いただけない場合は、これ以上進めません。

次ページへつづく

5 必要事項を入力し、"内容確認"をクリックする

▼

メモ

- ※マークの項目は必ず入力してください。
- プローブ利用登録期間とは、リアルタイムプローブ（→ *P60*）をご利用いただく期間のことです。
- ニックネームとパスワードは、各種通信機能の設定やパソコンリンクソフトの利用時に必要な情報です。下記に控えておかれることをお勧めします。
  ニックネーム：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
  パスワード：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

6 入力した内容を確認し、"登録"をクリックする

▼

ユーザー登録が完了します。

メモ

- 新規ユーザー登録時のご質問・ご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ユーザー登録後の内容確認や抹消、パスワード忘れに関しては、下記へお問い合わせください。
  お問合せ先　：パイオニア　ユーザー登録窓口
  電話番号　　：0120 - 510 - 803
  受付時間　　：月曜～金曜　9:30 ～ 18:00
  　　　　　　　土曜　　　　9:30 ～ 12:00
  　　　　　　　　　　　　　13:00 ～ 17:00
  （日曜、祝日、当社休業日を除く）